

淡路支部ニュース

2026. 1. 25
No. 349

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-1313 洲本市五色町
鮎原西1-1 たかたクリニック内
☎0799-30-2272

新年のごあいさつ

診療報酬さらなる引き上げを

兵庫県保険医協会淡路支部支部長 高田 裕



となりました。軍事費が十二年連続で過去最高を更新し、AIや半導体支援など露骨な大企業優遇が際立つ一方、社会保障の自然増は千五百億円も削減されるなど、国民生活には極めて冷たな姿勢が浮き彫りとなっています。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素より本会の活動に対し、多大なご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。
高市政権による二〇二六年度予算案は一般会計で過去最大の百二十二兆円規模

注目の診療報酬改定は本体三・〇九%増となりました。これは皆様の粘り強い運動の成果ですが、物価高騰や賃上げ、設備更新を考

慮すれば不十分です。二年間で五%を超える物価上昇に対し、保団連が掲げる一

〇%以上の引き上げこそが、医療崩壊を阻止し経営を安定させるために不可欠です。

政権は維新と医療費四兆

円削減で合意しており、高額療養費の負担増や薬剤の

保険外しといった改悪を強行しようとしています。こ

うした動きを許さず地域医療を守るため、要請行動や

様々な運動を通じ、路線転換の世論を大きく高める必要があります。

本年も会員の皆様方とより一層強く団結し、矛盾を正し改善を求めていく決意を改めて新たにしています。

支部活動においては、第四十七回総会記念企画としてニッセイ基礎研究所保険

研究部上席研究員の三原岳先生をお招きして「開業医の今後のあり方」かかりつけ医機能強化制度にもふれて」をテーマに記念講演を開催しました。恒例のレクリエーション企画「バスツアー」も開催しました。また、「保険請求講座&情報交換会」や幹事会とセットで開催している「日常診療勉強会」も好評です。今後

も多彩な支部企画を開催し、先生方のお役に立てればと考えております。

淡路支部は、様々な組織・個人と協力し合い、暮らしと医療・福祉を支え続ける確かな存在でありたいと考えます。

本年も何卒よろしくお願

い申し上げます。

淡路支部バスツアー

須磨シーワールドとショッピング満喫の旅



須磨シーワールドでシャチやイルカのショーを楽しんだ

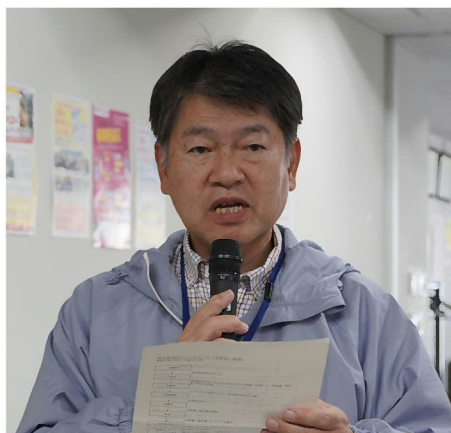
支部では12月7日、恒例のバスツアー「須磨シーワールドとランチバイキング、ショッピング満喫の日帰りバスツアー」を開催。会員や家族ら28人が参加した（1月25日付兵庫保険医新聞に参加者感想文を掲載）。

今回は、午前中は須磨シーワールドを見学し、お昼は須磨シーワールドホテルでグルメバイキングを楽しみ、午後は三井アウトレット・マリンプシア神戸でショッピングした。

参加者より「シャチやイルカのショーが見れて親子とも楽しめました」、「今回3回目でしたが、皆さんとご一緒できて楽しかったです」、「初めて見たシャチとドルフィンのパフォーマンスに感動しました」、「シャチのぬいぐるみのくじ引きが楽しかった」、「(ランチバイキングの)種類が豊富で見た目もきれいでとても満足しました」などの声が寄せられた。

第106回評議員会

「他科を知る会」や「バスツアー」など多彩な支部企画



発言する大橋明評議員

協会は11月17日、第106回評議員会・臨時決算総会・第48回共済制度委員会を開催。評議員ら106人が参加し、2025年度前半期会務報告と後半期の重点課題、決議を承認した。

大橋明評議員(淡路市)が支部活動を報告。「他科を知る会」(下記参照)や支部幹事会とセットで開催する日常診療をトピックとした「日常診療勉強会」、また恒例の「バスツアー企画」(2面参照)など会員にとって「ためになり、楽しく、役に立つ」支部活動が報告された。

シリーズ第6回「他科を知る会」を開催

糖尿病性腎症について治療戦略と最新の知見を学ぶ



支部では、9月27日に保険医協会会議室(WEB併用企画)でシリーズ第6回他科を知る会「糖尿病性腎症について初歩から学ぶ」症例検討会を開催、医師、薬剤師ら32人が参加した。

医師、薬剤師ら32人が参加した

講師を務めた岡野理江子先生(しおかぜ診療所・早石病院糖尿病内分泌内科医長)より最新の知見を分かりやすく解説。

講師は透析導入の主因は糖尿病であり、現在は蛋白尿の有無を問わず「糖尿病関連腎臓病」と呼ぶ概念が提唱されていると紹介。SGLT2阻害薬等の新薬の腎保護効果が期待されるなか、早期発見のための尿検査と、血圧や血糖の適切な個別管理法が重要であることが示された。

参加者からは、糖尿病の全体像から腎症に特化した専門的な知見までを繋げて学べた、などの声が寄せられた。

ぜひご参加ください！

兵庫県保険医協会淡路支部「会員懇談会」ご案内

AI 審査時代の審査指導対策

日 時 2 月 28 日 (土) 17 時～20 時

(講演 1 時間＋質疑・交流)

会 場 春夏秋冬いし井 (淡路市志筑 1 8 8 2-2、0799-62-0366)

講 師 (現在選定中)

参加費 15,000 円 (ふぐコース料理／飲料込)

日頃より協会活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。

早速ですが、懇親会を兼ねた会員懇談会を上記の通り開催いたします。

近年、レセプト審査は AI による自動化が進み、従来とは異なる基準での査定が増加しています。本企画では「AI 審査時代の審査指導対策」をテーマに、返戻を防ぐ適切な病名管理や、審査アルゴリズムを意識したカルテ記載のポイントを徹底解説します。

医院経営リスクを回避し、診療に専念できる環境作りを共に考えませんか。ぜひご参加ください。

(高田裕支部長記)

※お問い合わせは、Tel 078-393-1805 事務局 足立 まで

※質問されたい事項がある場合、事前に事務局までお寄せいただければ講師にお伝えします。

[E-mail] t-adachi@doc-net.or.jp または [Fax] 078-393-1802 (足立まで)

お申し込み Fax078-393-1802 足立 宛

2 月 28 日 (土) 兵庫県保険医協会淡路支部「会員懇談会」に

ご参加 () 人 都合がつけば () 人

お名前 _____ 医療機関 _____

お電話 () _____

※お申込み・お問い合わせは ☎078-393-1805(事務局：足立)まで